



## 心に響く美しい言葉

風薫る5月。校庭のえのきやけやき、桜の木は青葉を茂らせ、爽やかな風が心地よい季節になりました。4月25日のPTA総会、学校教育方針説明会、学級懇談会にはご多用のところ、多くの保護者の皆様にご来校いただき誠にありがとうございました。お顔合わせしてお子様の様子をお伝えしたり、保護者の方が相互に情報共有されたりなど有意義な時間になりました。

さて、右の写真は給食室の前で、子供たちは何をしているところでしょうか。これは毎日、各学級の給食当番が給食室の前で、感謝の気持ちを伝えているところです。それでは、だれに伝えているのでしょうか。栄養のバランスのとれたおいしい給食を考えてくださる柴寄先生、給食を作ってください給食室の方、野菜や肉などの食材を作ってくれた農家の方、食材を運んでくれた方など給食づくりには、多くの方が携わっています。一人一人に聞こえなくても、様々な方の努力に対して、心からの感謝の気持ちをもち伝えることはとても大切です。

※画像省略

4月15日から5年生は、千葉市少年自然の家へ2泊3日の移動教室に行きました。今年度の移動教室の合言葉は「感謝と協力」。クライミングウォールではトップロープに挑戦する仲間に「がんばれ、緑のホールドだ」と励ましたり、野外炊飯のカレーづくりでは、自分の分担が終わると「手伝うよ、一緒にやろう」とみんなの手が動いたりしていました。大型シーソーを使った活動では、仲間と息を合わせてバランスをとりながらシーソーに乗ります。体重だけでなく乗る位置や台上を歩く速さにより大きく傾きバランスを失います。子供たちは体験と振り返りを繰り返しながら、成功や達成のために必要なこと・大切なことを見出していきました。スポーツレクでは、レク係の説明をよく聞きゲームやフォークダンスを学年全体で盛り上げ連帯感を深めていました。長柄町の自然環境でしか味わえない様々な活動を通して友情が深まっていく様子、初めての取組に臆せず失敗を生かしながら日に日にたくましく成長していく様子、仲間の新たなよさにふれるなど、たくさんの「ありがとう」と笑顔がある移動教室をつくり上げていました。3日間を家族と離れて過ごすことで家の人の支えの大きいことに改めて気付くことも宿泊学習ならではの学びです。保護者の皆様には健康管理、荷物準備などご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。

5年移動教室

【クライミングウォール】

【プロジェクトアドベンチャー】

【野外炊飯】

学校生活の中で、子供たちに「あいさつ運動おつかれさまでした」「～についての理由がすてきですね」「丁寧な文字で書いていますね」「きれいにそうじをしてくれて助かります」など声をかけますと「ありがとうございます」の言葉がかえってきます。子供たちが惜しみなく、この心に響く美しい言葉を使うことができるのは、学校、家庭、地域、社会における多様なかかわりの中で、自分自身が他者から感謝される経験の積み重ねにあると思います。こうした経験から自分の生活を支えてくれる人の思いを考えたり、支え合い助け合うつながりの中に自分の生活があることを感じたり、さらに自分は人のためにどんなことができるかを考えたりすることに広がっていくと思います。

校長 大矢 郁乃

## 《お知らせ・お願い》

## 学校徴収金（共同購入費）について

学校徴収金（共同購入費について）各学年で今年度に使用する教材、校外学習費につきまして、購入計画を立てております。保護者の皆様への負担が多くならないよう、精査しています。徴収金額につきましては、近日中にお知らせします。

引き落とし日に引き落とせない場合は、後日、保護者の方ご自身で振り込んでいただくこととなります。その際、振込料をご負担いただくこととなりますのでご承知おきください。